

🍷 DOCリオハ2008年格付け発表 “Muy Buena (Very Good-大変良い)”

2008年のリオハの特徴は控えめな生産と品質の高いブドウの収穫

リオハ特選原産地呼称統制委員会（以下、統制委員会）の評議会は2008年産のワインに関して“Muy Buena (Very Good)”の格付けをあたえることを発表した。

今年は2億8350万リットルのワインから集められた4,061のサンプルが格付け審査のために分析やテイスティング検査が行われ、最終的に2億7050万リットルが審査に合格した。

今回の2008年の評価を含めるとこれで3年連続 Very Good の格付けを受けたこととなった。それは近年単位当たりの最大収穫量を厳格

化することにより、より高い品質のワインを生産しようとする体制が成功している証である。

さらにリオハワインの高評価を維持するために、ポリフェノールや色素に関する指数をあらたに評価対象項目に含めることにするなど、統制委員会はヴィンテージの総合評価の規定条件を近年より厳しくした。2008年11月10日に終了したブドウ収穫は満足度が高いものだった。今期収穫されたブドウは3億9660万kgで、過去4年間では最も少ないものであった。

生育サイクル

2008年は全般にブドウの生育サイクルは良かった。特に春に雨が多く降ったことにより十分な水分補給がされたことが大きい。多くの雨は同時に病害発生危険性を伴うが、リオハの熟練した栽培家の高い技術力により無事コントロールできた。

結実が不揃いだったため単位収穫量が少なめであったが、1本あたりのブドウの数が少なく、実と実の間に隙間があったため、かえってよい成熟を得ることができた。

収穫前の検査では畑の衛生状態は非常に良好であったが、ブドウの

成熟度に差があるため、選択的な収穫が必要だと判断された。

収穫作業は、9月11日から11月10日にかけて、区画ごとにブドウの熟成状況を見ながら段階的に行われた。収穫時には例外的に素晴らしい天候に恵まれた。そのためほぼ完璧な衛生状態のブドウが収穫された。さらに果実の色、酸度の数値やアルコール度数等すべてのパラメータの数値が高く、よく熟した高品質なブドウを収穫することができた。

ヴィンテージ評価を得るためのプロセス

スペイン国内で唯一のDOC呼称が与えられているリオハは、他では見られない厳しい管理体制をとっており、収穫ごとの、そしてサンプルごとの分析データを収集・提供している。

2008年ヴィンテージの認定作業は11月に始まり、統制委員会登録下の全ワイナリーからサンプル収集が行われた。

提出された4,061サンプルは3月31日までに全て審査にかけられ、

それらの認定作業を合格したものだけがDOCリオハを名乗る事ができる。最終的に認定されたワインの量は合計2億7043万リットルであった。（白ワインが1,097万リットル、ロゼワインが1,403万リットル、赤ワインが2億4543万リットル。）、分析と試飲の結果、失格となったワインは58サンプル（1670万リットル）だった。残りのワインは規定されている単位収穫量制限を違反したため、却下された。

【1999年-2008年収穫認定結果】

項目	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
アルコール度数(%Vol.)	12,89	12,55	13,26	13,28	13,28	13,49	13,30	13,60	13,37	13,27
総酸量(酒石酸換算)(g/l)	5,23	5,09	5,13	5,42	4,99	5,79	5,13	5,23	5,33	5,34
Ph	3,71	3,66	3,68	3,70	3,68	3,61	3,66	3,71	3,71	3,70
揮発酸(g/l)	0,46	0,47	0,47	0,51	0,50	0,43	0,42	0,49	0,39	0,42
総亜硫酸(mg/l)	56,16	43,48	45,48	44,83	54,08	43,87	39,85	47,93	40,14	40,49
色(A420+A520+A620)	5,70	6,92	*9,80	*9,38	*7,34	*10,14	*12,38	*10,42	*11,81	*11,60

* A620が含まれている

出典:リオハ特選原産地呼称統制委員会HP(2009年4月3日発表)

🍷 ラ・リオハ州経済開発機構主催による「リオハワインセミナー・商談会」が開催

スペインワインといえばリオハという産地を思い浮かべる方も多数いることだろう。DOCリオハの生産の60%以上を受け持つ、ラ・リオハ

州が主催するワインセミナー・商談会が4月22日にホテルニューオータニにて開催された。リオハ特選原産地呼称統制委員会会長のフロレンシオ・バスクアル氏のプレゼンテーションではブドウ生産者カードによる品質管理などを紹介、アメリカやイギリスへのリオハワインの輸出に比べ日本市場にはまだまだ開拓の余地があり、今後、プロモーションに注力したいと強調した。引き続き、ソムリエの佐藤陽一氏の解説でテイスティングがおこなわれた。自由試飲・商談会では日本未販売のリオハワインなども紹介され、数々のリオハワインの魅力が堪能することができた。





DOリベラ・デル・ドウエロ 2008年収穫評価 “Muy Buena (Very Good-大変良い)”

リベラ・デル・ドウエロ原産地呼称統制委員会（以下統制委員会）は、2008年の収穫評価を“Muy Buena (Very Good)”と発表した。2008年の生育サイクルは非常に乾燥した冬と近年で最も降雨量が多く気温の低い春に特徴づけられた。発芽の時期を遅らせ、また生育にも遅滞がみられた。時には嵐のように、また地域的に雹をともなった降雨と強風は6月末まで続き生育に遅滞がみられたが、7月以降、順調に生育し、遅れを取り戻した。また夏期からほぼ収穫期まで降雨はなかった。

2年連続の秋の早い冷え込みに、生産者も醸造業者もブドウのフェノール値が順調に上がるよう努力した。昼間の十分な日射量と夜間の

急激な冷え込みにより、ブドウの熟成は急速に進んだ。

評価審査会の発表によると「2008年の収穫で最も特徴付けられるのは実にポリフェノールの含有量が多く、色にその特徴が出ていること。力強いフルーティーな香りとクリアなワインができた。」また専門家達は「伝統的なリベラ・デル・ドウエロらしい収穫である。香りとしてはまず大西洋的であり、(将来)ワインに複雑性を与えることになる森の果実のアロマがある。口に含むと力強さがあり、新鮮で自然な酸味が伴っていて、将来有望なワインとなることを感じる。」と付け加えた。

出典:Wines from Spain



2008年のスペインワインの輸出は8%の伸び

スペインワインの輸出増加中でもスパークリングワインとカバの伸び顕著

スペインワイン市場諮問委員会が作成し、スペイン国税局が発表した資料によると、2008年のスペインワインの輸出は金額で8%、量にして8.5%の伸びを記録し、16.9億リットルを売り上げ、19.94億ユーロを記録した。上半期の好調な伸びに加え、12月の売り上げが貢献している。

売り上げの伸びは、ほとんど全種のワインでみられたが、原産地呼称ワインの伸びは緩やかである一方(3.61億リットル、9.1億ユーロでそれぞれ0.2%と0.5%の伸び)、ピノ・デ・メサ(注釈:テーブルワイン:一番下の等級のワイン)、はバルク売りも瓶詰めも活発な伸びをみせ、中でもバルク売りのピノ・デ・メサは2008年に量で9.5%、金額で21%以上の増加を記録、非常に堅調。

スパークリングワインとカバは量で22%、金額で20%の成長率を示し、4.34億ユーロの輸出金額を記録し、ワインの中ではトップの成績を記録した。

一方、価格的に有利な瓶詰めピノ・デ・メサは2.87億リットルの輸出量を記録し、2.85億リットルの原産地呼称ワインを量の上で初めて抜いた。

国別では、今回の経済危機の影響を大きく受けているアメリカ合衆国、英国等の重要市場での下降が明らか。一方、バルク売りのワインの大口顧客であるフランス、イタリア、ポルトガル、ドイツへの輸出は目立って増加した。

出典:Wines from Spain



A・バンデラスもワイン業界に進出

スペインでは近年歌手、俳優やスポーツ選手などの著名人がワイナリー投資することが話題になっている。このたび、アントニオ・バンデラスがリベラ・デル・ドウエロのワイナリーに投資していることが発表された。このワイナリーは、リベラ・デル・ドウエロに235hの

栽培面積を持っており、年間生産量は150万本ほど。バンデラスのワインの世界への熱い思いは知られており、ワインに関する全ての工程に係わっていききたい意向を示している。

出典:Wines from Spain



スペインバルの魅力「函館バル街」(主催:函館西部地区バル街実行委員会)

4月19日、函館の西部地区は「バル街」として賑わっていた。今回で11回目となるこのイベントは函館西部地区をスペインの「バル街」に見立て、さまざまな店を飲み歩きできるイベント。函館のスペイン料理店「レストラン バスク」の深谷シェフが中心となり、2004年2月に始まった。参加者は5枚つづり3500円のチケットを購入し、チケット1枚で店自慢のピンチョスとワンドリンクのセットを楽しめる仕組み。和食、洋食、ラーメンと様々なジャンルの参加店は64店。飲食としての楽しみだけでなく、「はしご」する楽しみがあるバル街イベントは、地域活性に役立ち、コミュニケーションの場としての魅力がいっぱい。函館

がスペインのサンセバスチャンに代表されるバル街の魅力にあふれる街になった一日だった。



スペインレストラン サンパウ5周年

5月13日に東京・日本橋のスペインレストラン・サンパウにて5周年を祝うパーティーが行われた。「ミシュランガイド東京」で二ツ星を獲得したレストラン サンパウ。経営をする株式会社グラナダの下山代表取締役はサンパウは同社の店の中でもコストパフォーマンスの良い店だとアピール。スペイン本店のオーナー兼シェフのカルメ・ルスカ

イエーダ氏もこれにあわせて来日し、5周年を招待客とともに数々の個性的なピンチョスとよりすぐりのワインで祝った。“味の翻訳”を通してスペインの今を感じられるスペインレストラン・サンパウは今後も注目を集めることだろう。



スペインワインプロモーション Information & reports

1. スペインプレスMeeting

3月19日(木) @MESON CERVANTES(メソン・セルバンテス)

業界誌・ワイン専門誌・料飲関係雑誌・媒体プレスの方々 39名が参加したプレスミーティングをセルバンテス文化センター7FのMESON CERVANTES(メソン・セルバンテス)にて開催しました。インポーター(36社)よりたくさんのワインをご提供頂き、スペインワインの魅力をアピールしました。

ワインをご提供頂いたインポーター(五十音順 敬称略)

- | | | |
|-------------------|--------------------|------------------|
| ・(株)イムコ | ・(株)サス | ・日本リカー(株) |
| ・(株)ODD サブリ | ・サッポロビール(株) | ・(有)ヌーヴェル・セレクション |
| ・(株)オーデックス・ジャパン | ・(有)ザビエルカンパニー | ・ピーロート・ジャパン(株) |
| ・(株)オーレジャパン | ・JSR トレーディング(株) | ・富士貿易(株) |
| ・(株)岡永 | ・(株)千商 | ・(有)ペスカ |
| ・オエノングループ 山信商事(株) | ・(株)ディーエイチシー | ・(株)ベルーナ |
| ・兼松(株) ※ジュースのご提供 | ・巴ワイン・アンド・スピリッツ(株) | ・(株)ボンド商会 |
| ・(株)キムラ | ・豊通食料(株) | ・三国ワイン(株) |
| ・合同酒精(株) | ・(株)日食 | ・(株)明治屋 |
| ・国分(株) | ・(有)日西商事 | ・ユニオンリカーズ(株) |
| ・(株)コスモジュン | ・(株)日本グラント・シャンパーニュ | ・(株)ラシーヌ |
| ・(有)ザ・ヴァイン | ・日本酒類販売(株) | ・(株)リョーショクリカー |

*ご協力ありがとうございました。

2. スペインワイン & フードテイasting商談会2009 同時開催「スペインワインセミナー」

本年度も主要5都市6会場にて業界関係者を対象としたスペインワインとフードの展示商談会を開催します。

(同時開催「スペインワインセミナー」)各会場のスケジュールは以下の通り。

詳細及びご入場希望はHP(<http://www.jp.winesfromspain.com>)をご覧ください。

尚、東京会場2回目は11月4日にインターコンチネンタル東京ベイにて開催いたしますが、開催が近くなりましたら改めてご案内申し上げます。

東京	6/1	(月)	ANAインターコンチネンタルホテル	住所:東京都港区赤坂1-12-33
札幌	6/9	(火)	京王プラザホテル札幌	住所:札幌市中央区北5条西7丁目2-1
大阪	6/15	(月)	ヒルトン大阪	住所:大阪市北区梅田1-8-8
福岡	6/23	(火)	ソラリア西鉄ホテル	住所:福岡市中央区天神2-2-43
名古屋	6/29	(月)	ヒルトン名古屋	住所:愛知県名古屋市中区栄1-3-3

開催時間は東京のみ 12:00 ~ 17:00、東京以外 12:30 ~ 17:00

セミナー、14:00 ~ 15:30 (札幌会場はセミナーはございません)

3. 「スペインワイン オンリスト キャンペーン」(飲料店様対象)

2009年6月~11月

スペインワインは価格と品質のバランスがとれた、コストパフォーマンスに優れた飲食店様にとって注目すべきワインの宝庫。本キャンペーンでは期間中(受付期間2009年6月~11月)、各インポーターお勧めのキャンペーンワインの中から1銘柄以上新規導入すると、スペインワインの販促キット(無料)が提供される。料理のジャンルは問わず、和食、中華、エスニックなど幅広い業態から参加可能。スペインワイン&フードテイasting商談会場にてキャンペーンのワインを試飲できる。キャンペーンの詳細は6月以降に順次HPにて掲載予定。